

特集

中国とASEANへの海外展開が本格化

産業事業

中国で合弁会社設立「中稀東洋永磁電機有限公司」

当社は、中華人民共和国(以下「中国」)江蘇省常熟市において、中国鋁業集团有限公司(中国アルミ集団)傘下のレアアース製造会社である中国稀有稀土股份有限公司ほかとの共同出資にて、産業用永久磁石型同期モータの製造を主業務とする合弁会社を設立いたしました。当社は、中国において1990年代後半から鉄道車両用電機品を中心に事業展開してまいりました。今般、産業事業初の製造拠点となる合弁会社を設立し、中国・ASEAN市場における省エネニーズの取り込みを図ります。合弁会社は、主として生産・加工設備向けの永久磁石型同期モータの製造を担う予定です。



出資3社での合弁会社調印式の様子

中国稀有稀土 東洋電機 北京鈴洋
中稀東洋永磁電機有限公司
 Chalco-Toyo Permanent Magnet Motor Co., Ltd.



▶新合弁会社の概要

商号	中稀東洋永磁電機有限公司
設立	2019年6月10日
資本金	6,000万人民币
事業内容	産業用永久磁石型同期モータの製造、販売ほか
出資比率	東洋電機製造株式会社 35% 中国稀有稀土股份有限公司 35% 北京鈴洋科貿有限公司 30%

タイで現地法人設立

「SIAM TOYO DENKI Co., Ltd.」(サイアム トウヨウデンキ)

当社は、ASEAN地域における事業機会の拡大・強化を図るため、2014年9月にバンコクに駐在員事務所を開設しましたが、引き続き良好なASEANマクロ環境を背景として、2019年6月に新たに現地法人を設立しました。これにより、体制を強化し、強力で営業活動を推進することで、業容の拡大を図っていきます。



SIAM TOYO DENKI Co., Ltd.設立式の様子

▶新現地法人の概要

商号	SIAM TOYO DENKI Co., Ltd.
設立	2019年6月4日
資本金	4百万バーツ
事業内容	ASEAN地域での一般産業用電機品の販売・サービス
出資比率	東洋電機製造株式会社 49%、Bangkok MUFG Limited 48% SBCS Co., Limited 3%



ジャカルタ都市高速鉄道 (Jakarta Mass Rapid Transit: MRTJ) 車両

特集

交通事業

ジャカルタMRTが開業

インドネシア初の地下鉄となるジャカルタ都市高速鉄道(Jakarta Mass Rapid Transit: MRTJ)が2019年春に開業し、それに合わせて、6両編成16本の車両が導入されました。本プロジェクトは日本の円借款事業であり、地上設備から車両、信号の全てを日本企業が担当し、フルターンキーで日本が担当する鉄道建設事業のうち、開業に至った最初の事業となりました。

今回導入された車両は、日本車輛製造株式会社殿により納入されたもので、当社は、プロバルジョンシステム(VVVFインバータ装置および関連機器、主電動機、歯車装置、パンタグラフ、主幹制御器)、車両用情報システム(TIS)および運行状況記録装置(Data Recorder)を納入しました。

当社は今後も、100年積み重ねた鉄道車両用電機品の技術を活かし、アジア地域の鉄道インフラの発展に貢献してまいります。

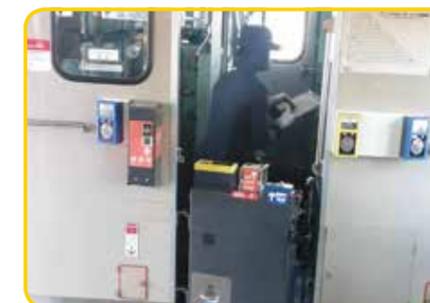
特集

車載型IC改札機で地域社会に貢献

情報機器事業

当社は、株式会社JR西日本テクシア殿と共同で開発した車載型IC改札機を西日本旅客鉄道株式会社殿向けに納入し、2019年春に境線(米子~境港駅間)で運用が開始されました。隣接する米子地区には2016年末にICOCAが導入されており、境線への車載型IC改札機導入により利便性が向上しました。

車載型IC改札機は、①GPS(2系統)による位置情報と、②車輪の回転数により移動距離を計測する速度発電機の情報から駅判定演算を行い、停車予定駅と照合することで停車駅を確実に特定することが可能です。これにより、各駅に設置する必要があった改札機を、車両に搭載できるようになったため、駅の環境に依存することなく、ICシステムを導入することが可能となりました。また、キャッシュレス化の流れにも対応できることから、今後、全国の鉄道事業者様への展開が期待されます。



青い端末が乗車用
黄色い端末が降車用

